

田収発第 1774 号
平成20年10月31日

国土交通省道路局長 殿

田子町長 松橋 良 則



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け、国道企第37号で依頼がありました標記件について、
別紙のとおり提出いたしますのでよろしくお取り計らい下さるようお願いいたします。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

青森県田子町

少子高齢化が進む中、地域間格差の解消を図り、活力ある地域づくりを推進するとともに、地球規模での環境問題に対処し、安全で安心できる国土の実現を図るためには、高速道路から生活道路までのネットワーク整備等が重要である。

今後の道路整備の在り方の具体化に当たっては、整備を求める地方の実情・財政状況等について、十分に把握するとともに、納税者の理解を得ることが必要である。

バランスのとれた道路ネットワークの整備や、慢性的な渋滞の解消、交通事故対策をはじめ、必要と判断される道路を着実に整備すること。

高齢化する道路ストックの増大に対応し、適時適切な修繕等による効率的な道路ストック管理を行い、安全性・耐久性を高めること。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

青森県田子町

○現状

当地域では唯一の国道104号が、生活に密着した幹線道路として、また広域拠点を結ぶ大動脈として等々、全ての役割を担っている。しかしながら、当国道は未だに旧規格の区間も多く安全な道路とは言い難い。特に冬期間は安全な通行が確保できない状況である。

実質的に国道のバイパス機能を有する市町村道は、通過交通も多く地元として維持管理にかかる負担が非常に大きい。

○課題

抜本的改良やバイパス新設等が難しい現状では、歩道設置、滞雪帯・路肩の付加、譲り合いレーン、右折レーン設置等の補完整備が緊急課題である。このことにより迅速な整備と安全な道路確保が可能になる。

バイパス路線等の整備要望がある一方で、舗装や付帯施設が老朽化した路線の改修・修繕も緊急課題である。国道昇格や路線替え等の措置を検討していただけないものか。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

青森県田子町

高齢化が急速に進展している中、安全・安心で活力ある地域づくりを推進するとともに、地球規模での環境問題にも対処した国土づくりのためには、経済・社会活動を支える最も基礎的かつ重要な社会資本である道路の整備がより一層重要である。

国民共通の資産である社会資本を計画的に整備することが重要であり、道路こそ、その中核的役割を担うものである。

とりわけ、本町においては、横断軸となる国道をはじめとする幹線道路から生活に密接に関係する町道、いわゆる生活道路に至るまで、その整備進捗が図られているものの、歩行者空間の確保の遅れ、不完全な道路ネットワーク等による交通事故や交通渋滞及びそれらに起因する環境問題などにより、住民の安全・安心が損なわれている。

そのため、新たな幹線道路や生活道路の整備進捗はもとより、障害者、高齢者等、いわゆる交通弱者が安全で自由に移動できる交通バリアフリーや排ガス・騒音振動などに対する環境対策といった日常生活に密着した取り組みが、本町行政の重要かつ緊急な課題となっている。

地域の再生や活力ある地域づくりを推進するため、幹線道路の整備などの渋滞対策、地域間の連携促進等を図る道路整備を一層推進すること。

バリアフリー、交通安全対策、道路施設の適切な維持管理や予防保全型の計画的補修、防災対策など、安全・安心で快適なくらしを実現するための取り組みを一層促進すること。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

青森県田子町

<p>○重点事項 広域的ネットワーク網整備効果の高い路線の優先整備。</p>	<p>○代表事例 国道104号田子町夏坂と国道103号鹿角市大湯間のバイパスルート建設・（仮）世紀越えトンネルの整備</p>	<p>○期待する効果や評価等 本路線は、北東北地域において太平洋と日本海を結ぶ横断軸として、産業経済、広域観光、地域間交流等に極めて重要な役割を担うとともに、多軸連携型国土軸の形成に寄与するものである。 しかしながら、県境に位置する奥羽山系の厳しい山岳地形と積雪寒冷気候に制限され、安全な交通体系が確保できない実情である。物的、人的交流が立ち後れている状況にある中、住民の生活圏、経済圏が従来の枠を越えて拡大することから、これまで以上に広域となるネットワーク整備への対応が喫緊の課題である。 特に、当町にとっては地理的条件から鉄道、高速道路へのアクセスには、ほぼ1時間圏と遠い。このような条件から、現状でも医療をはじめ秋田、岩手両県への県外依存度も非常に高い状況にあり、地域住民からは交通環境改善を最優先とする強い要望がなされている。 当ルートを実現することにより大幅な時間短縮と、特に冬期間の安全安心が確保されることとなり、さらには交流活性化による地域間の連携が格段に向上する。</p>	<p>○その他</p>
--	--	--	-------------